

ゴールデン・ウィーク

ゴールデン・ウィークは4月末から5月初めまでの約1週間のことで、日本の多くの企業と機関がこの期間、ほとんど連続して休み、会社員や工場労働者にとってはとても貴重なもので、それでゴールデン・ウィークというのである。

今年のゴールデン・ウィークは4月29日から始まり5月6日まで、合わせて8日間である。聞くところによると、かつてないほどの不景気で、また業績がふるわないことから、連続16日間の休みをとる企業もあるそうである。それでは、今年のゴールデン・ウィークの八つの日をそれぞれ、ちょっとご紹介することにしよう。

一日目は4月29日、「昭和の日」。この日は先の天皇の誕生日である。前の代は昭和で、昭和天皇在位の間はこの日はずっと「天皇誕生日」と言われていた。

昭和天皇は1989年1月に亡くなり、昭和の代は終わり、政府は天皇誕生日を現在の天皇の誕生日12月23日に移した。そして4月29日を新しい祝日「みどりの日」とした。4月の末はまさに新緑がみずみずしい良い季節なので、みどりの日と呼ぶことにしたのである。後に2007年になると政府は昭和時代と昭和天皇を記念するために、この日を新たに昭和の日とした。みどりの日は5月4日に移された。

4月30日は木曜日であり、この日は政府が決めた祝日ではないのだが、昭和の日を5月1日のメーデーにつなげるために大企業はほとんど休みをとるので、4月30日を「ついでの休みの日」、とすることができる。

5月1日はメーデーである。日本のメーデーは中国の「五一国際労働節」とは少し違って、法の定めた祝日ではない。ただし、日本の大企業はこの日は大部分が休みをとる。メーデーはもともと労働者の祝日なので当然のことながら学生にはまったく関係がない。(否則) 学生は学校にいかなければならない。

5月2日も祝日ではないが、今年は幸いなことに土曜日に当たったので、みんなは休むことができる。

5月3日は憲法記念日で、これは国家が法律で定めた祝日の一つである。日本は第二次世界大戦で負けたあと、新しい現行の憲法を制定し、全ての軍隊と武力を放棄した。現憲法は、平和憲法と言うべきであろう。しかしながら、反動分子がこの日が来るたびに各地で憲法改正の集会を開いている。

反動派はいつも声高に戦争放棄をうたった条文——この平和憲法のコア——を削除することを要求している。これは一種の横暴で道理のない言論ではないだろうか。また別に、当然のことながら、一貫して現行憲法を守り続ける民主的な著名人たちの挙行する集会もある。私はこう思う。かつて中国や朝鮮などアジアの隣国を侵略した日本は、誰が何と言おうと、永遠にこの平和憲法を守っていくべきである！

5月4日はみどりの日である。5月4日は政府が1985年に憲法記念日をこどもの日につなげるために制定したものであるが、長いあいだ特別の名前はなかった。2007年に政府が4月29日のみどりの日をこの日に移したので、5月4日がこの名称を得たのである。

5月5日は子どもの日で、法律で定められた祝日（国民の祝日）である。こどもの日はまた端午の節句とも呼ばれ、日本ではかつては男の子のための伝統的な祝いの日であった。日本人は中国古代のあの愛国詩人屈原の故事をほとんど知らないであろうが、かつては日本でも端午の節句の時にはちまきを食べる習慣があった。しかしこの種の習慣はこの五十年来、だんだん少なくなってきて、いまでは端午の節句にちまきを食べる人はほとんど見かけなくなってしまった。

5月6日は今年のゴールデン・ウィークの最後の日である。今年の5月6日は水曜日で、どうして国民の祝日になったのだろうか。それは、もし国民の祝日の一日が日曜日と重なったら、次の日が祝日になる、という法律の定めによるものである。今年の憲法記念日は日曜日に当たり、次の日がみどりの日、5日が子どもの日である。このようにして5月6日が「休日を補う日」となったのである。

(中国語原文)

黄金周

“黄金周”是4月末到5月初的一个星期左右的一段日子，日本的很多企业 and 许多机关在这个期间里几乎都连续休息，对公司职员和工厂的工人来说很珍贵，所以被叫做“黄金周”。

今年的黄金周从4月29日开始一直5月6日，一共有八天。听说，在前所未有的经济不景气下，也有由于业绩不兴旺，甚至连续16天休息的企业。那么，我把今年黄金周的八个日子一个个给你们介绍一下吧。

第一天是4月29日，是“昭和之日”。这一天是上一代天皇的誕生日。上一代是“昭和”。“昭和天皇”在位之间这天一直被叫做“天皇诞辰”。

昭和天皇在1989年1月去世，昭和那一代结束，政府就把“天皇诞辰”挪到现在天皇的生日12月23日，而把这4月29日定为新的节日“新绿节”，4月末正是新绿欲滴的好季节，所以叫做新绿节吧。后来，政府到了2007年为了纪念昭和那一代与昭和天皇，重新把这一天定为“昭和之日”；新绿节就被挪到5月4日了。

4月30日是星期四，这天虽然不是政府规定的节假日，但为了把“昭和之日”串到5月1日“劳动节”，大企业几乎都休息。因此4月30日可以说是个“顺便”休息的日子吧。

5月1日是“劳动节”。日本的劳动节跟中国的“五一国际劳动节”有点儿不一样，不是个法定节假日。但，日本的大企业这天大部分都又休息。劳动节本来是为劳动者的节假日，理所当然跟学生们根本没有关系，所以除非5月1日碰上了周末，**否則**学生们都得上课。

5月2日，也不是节假日，但是今年侥幸碰上了星期六，大家都可以休息。

5月3日是“宪法纪念日”，这是国家法定的节假日之一。日本在第二次世界大战打败之后，重新制定了现行宪法，放弃了所有的军队与武力。现行宪法，应该说是“和平宪法”。然而，有些反動分子每逢这个日子就在各地举

行以修改这部宪法为目的集会。

反動派总是声高要求把战争放弃的那些条款——这部“和平宪法”的核心——删下去！这不是一种蛮横无理的言论吗？另一方面，当然也有始终如一把现行宪法保护下来的那些民主人士所举办的集会。我认为，曾经侵略过中国、朝鲜等亚西亚邻邦的日本，不管谁怎么说也应该永远维护这部和平宪法！

5月4日是“新绿节”。5月4日这个日子是，政府1985年为了把“宪法纪念日”连接到“儿童节”而制定的，但很长时间没有什么特殊的名称。2007年，政府把4月29日“新绿节”挪到了此日，5月4日也才得到这个名称。

5月5日“儿童节”也是个法定节假日。儿童节又叫做“端午节”，在日本曾经是一个男孩子的传统节日。日本人几乎都不知道中国古代的那位爱国诗人屈原的故事，日本曾经也有在端午节的时候吃粽子的习惯，可是这种习惯呢，这五十年来渐渐地少下来，如今端午节时吃粽子的人几乎都看不到了。

5月6日是今年黄金周最后一天。今年的5月6日是星期三，为什么被当做法定节假日呢？这是因为关于“国民的假日”法律规定：要是法定节假日碰上了星期天，便把次日当做法定假日。今年的“宪法纪念日”碰上了星期天，次日是“新绿节”，5日是“儿童节”，就这样，5月6日就成为“补休日”了。

黄金周这个时候，天气每年都很好，春风拂面，嫩叶悦目。所以，许多人利用这些珍贵的日子，不是去各地旅游，就是去山野或者海边儿锻炼身体，养精蓄锐；去海外旅游的人也不少。

我曾经是公司职员的时候，工作总是忙得很，有时连周末也得上班，因为如此，黄金周对我来说是一次难得的机会，很珍贵。每年黄金周临近，平时像一只“工蜂”那样的我，也这个那个地制定出游计划；黄金周一到，就心满意足地享受打高尔夫球，在海边儿钓鱼等的乐趣。但现在呢，我已经退休了，天天都是“红日子”，自己的时间有的是，所以我最近对黄金周一点儿也没有兴趣了。

